

事業報告書
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人同仁会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☒ 出資額限度法人 ☐ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 愛知県春日井市鳥居松町二丁目 307 番地

(3) 設立認可年月日 昭和 33 年 10 月 6 日

(4) 設立登記年月日 昭和 33 年 10 月 6 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	鳥居 哲也	鳥居クリニック 院長
常 務 理 事	鳥居 良太	
理 事	鳥居 梨恵	
同	寺本 英巳	老人保健施設 施設管理者
同	杉原 嘉臣	
監 事	伊藤 拓	

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診 療 所	鳥居クリニック	愛知県春日井市 鳥居松町二丁目 307 番地	一般病床 19 床
介護老人 保健施設	パーム春日井	愛知県春日井市 鳥居松町二丁目 307 番地	入所定員 100 名 通所定員 25 名

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
疾病予防運動施設 メディカルフィットネスクラブ 鳥居	愛知県春日井市 鳥居松町二丁目 307 番地	
居宅介護支援事業所 鳥居松居宅介護支援事業所	愛知県春日井市 鳥居松町二丁目 307 番地	

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月30日 ✓

- ・ 令和3年度財産目録および収支決算書の承認
- ・ 理事及び監事の任期満了につき改選の件の承認
- ・ 役員報酬の件の承認

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

(7) そ の 他

なし

以上

法人名 医療保人 同仁会

※医療法人整理番号 00088

所在地 春日井市島居松町二丁目307番地

貸 借 対 照 表

(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

(単位: 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	708,578	I 流 動 負 債	105,468
現金及び預金	413,868	支払手形	
事業未収金	148,160	買掛金	9,721
有価証券	66,742	短期借入金	30,000
たな卸資産	1,414	未払金	16,117
前渡金		未払費用	40,236
前払費用	1,540	未払法人税等	3,177
その他の流動資産	76,854	未払消費税等	2,836
II 固 定 資 産	522,772	前受金	36
1 有 形 固 定 資 産	362,001	預り金	3,204
建物	283,653	前受収益	
構築物	3,556	〇〇引当金	
医療用器械備品	6,586	その他の流動負債	141
その他の器械備品		II 固 定 負 債	67,268
車両及び船舶	92	医療機関債	
土地	7,474	長期借入金	
建設仮勘定		繰延税金負債	
リース資産	60,640	リース債務	67,268
2 無 形 固 定 資 産	381	その他の固定負債	
借地権		負債合計	172,736
ソフトウェア		純資産の部	
その他の無形固定資産	381	科 目	金 額
3 その他の資産	160,390	I 基 金	9,000
有価証券		II 積 立 金	1,049,614
長期貸付金		代替基金	
保有医療機関債		別途積立金	70,000
その他長期貸付金		繰越利益積立金	979,614
役職員等長期貸付金		III 評価・換算差額等	
長期前払費用	7,012	その他有価証券評価差額金	
繰延税金資産		繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産	153,378	純資産合計	1,058,614
資産合計	1,231,350	負債・純資産合計	1,231,350

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 同仁会

※医療法人整理番号 00084

所在地 春日井市鳥居松町二丁目307番地

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		941,934
2 事業費用		
(1)事業費	891,699	
(2)本部費		891,699
本来業務事業利益		50,235
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		10,753
2 事業費用		23,151
附帯業務事業利益		△ 12,398
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		37,837
II 事業外収益		
受取利息	1,198	
その他の事業外収益	11,524	12,722
III 事業外費用		
支払利息	233	
その他の事業外費用	27,663	27,896
経常利益		22,663
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	62,311	62,311
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失	67,500	67,500
税引前当期純利益		17,474
法人税・住民税及び事業税	3,820	
法人税等調整額		3,820
当期純利益		13,654

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人 同仁会

※医療法人整理番号 00082

所在地 春日井市鳥居松町二丁目307番地

財 産 目 録
(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	1,231,350 千円
2. 負 債 額	172,736 千円
3. 純 資 産 額	1,058,614 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	708,578
B 固 定 資 産	522,772
C 資 産 合 計 (A + B)	1,231,350
D 負 債 合 計	172,736
E 純 資 産 (C - D)	1,058,614

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 同仁会
理事長 鳥居 哲也 殿

私（注1）は、医療法人同仁会の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年 5月30日

医療法人 同仁
監事 伊藤 哲

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。